

# 平成26年1月から口座振込通知が廃止となります

町から毎月5日・15日・25日に口座へ振込みの方には、振込み通知を発送しておりましたが、平成26年1月より通知の発送を廃止させていただきます。

「嵐山町会計管理者」からの振込みで、ご不明な点がございましたら、お手数ですが会計課までご連絡をお願いいたします。みなさまの、ご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ 会計課 会計用度担当 ☎62-0822

## 建物を取り壊した方へ

固定資産税は、毎年1月1日現在の土地・建物等の所有者に、その後1年間の税額を負担していただく制度です。平成25年中に建物の一部や全部を取り壊した場合、「家屋滅失申請書」の提出をお願いしています。取り壊した建物は、翌年度から固定資産税が課税されません。しかし、届がないと課税してしまう場合がありますので、お忘れのないようお願いいたします。申請書は税務課に用意してありますので印鑑をご持参ください。また、申請書は町のホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。なお、取り壊し（滅失）登記がお済みの方は、届出の必要はありません。

問合せ 税務課 課税担当 ☎62-2153

## ストップ！滞納 12月は収税強化月間です

町では毎年5月と12月を収税強化月間とし、税務課職員を中心に各種税金等を滞納されている方々のお宅を重点的に訪問させていただきます。

期間中は休日も町内を各班に分けて訪問いたしますので、どうぞ納税にご協力ください。

問合せ 税務課 収税担当 ☎62-2153

## 「宝くじ助成により獅子頭を作成」～古里獅子舞保存会～

古里獅子舞保存会では、(財)自治総合センターが実施している平成25年度コミュニティ助成(宝くじ助成)事業を受けて、獅子頭3個一組を購入しました。

古里の獅子舞はこの地域に200年近くにわたり受け継がれてきた郷土芸能で、昭和37年に町の無形文化財に指定されたものです。

古里獅子舞保存会は、この獅子舞を次世代に伝承するため平成13年に設立され、踊り手となる小学校5年生から高校生までの子どもたちを中心に、代々笛やお囃子も受け継ぐとともに、古里地区の行政区と連携しながら地域のコミュニティ活動を行っています。



この獅子頭は、(財)自治総合センターが実施する平成25年度コミュニティ助成(宝くじ助成)事業を受けて整備したものです。

## 12月10日～16日は「拉致問題を考える週間」です！

県内には、田口八重子さんをはじめとする拉致被害者のほか、拉致の疑いがある特定失踪者の方が多いです。拉致問題の実態は、いまだ解明されていません。

北朝鮮による拉致問題の解決には、「拉致は許さない」という町民一人ひとりの声が力となります。この週を機に拉致問題への意識を高めてください。

## 地域 コミュニティ かわら版

平沢二区 区長 北村光良

「いらっしゃいませ！おもちゃ100円です！」・・・元気の良い子供の店、区内の夏祭りの一コマです。

平沢二区は平沢一区と志賀一区間の小高い丘に位置する地域です。昭和35年頃から分譲され、当初は6、7世帯のことでしたが自然に恵まれた丘からの眺望は素晴らしく、土地の購入者は多かったです。それだけ歴史も浅く、さらに居を構えた人々は多地区、他県からの人も多く、特記すべく歴史的文化財等は見当たりませんが、昭和50年頃までには70世帯位まで増えてきました。それだけに、ここに居を構え始めた当時から「いかに住みよい、快適な地域を創るか・・・」に多くの人が、力を出し合いました。現在の自治会の前身「親栄会」を早々に発足



させ、同時に子供会、老人会をも組織しました。活動は力強く、その思いから平成10年に念願の集会所「メッツ」を竣工させ、自治会・スポーツ・文化活動を通じた区民の拠り所となっており。歴代の自治会・区長の活躍目覚ましく、嵐山町では最初の区内独自の文化展を開催し、区民の文化的な豊かさを認識しました。以降、老人会、子供会、夏祭り、さらにカラオケ、卓球、ちぎり絵、ヨガ教室等・・・活躍しています。

現在160世帯、益々元気な第一世代、働き盛りの第二世代、そして幼児から、小・中・高々学び真最中の第三世代が新しい平沢二区の生活・文化・歴史を創り続けています。

大平山(178・9メートル)のふもとに位置する千手堂一区は、緑と自然に育まれた、とても静かな所です。戸数も89戸と多くはありませんが、南には槻川が流れ、嵐山溪谷があります。夏ともなれば、遠方から観光客でいっぱいです。

私たちが小さい頃は学校が終われば、川へ泳ぎに行くのが日課でした。千手堂の子供達はいつも同じ場所で泳いでいたことを覚えており、川を見るたびに小さい頃の思い出を浮かべる年ごろです。千手堂の皆さんは昔から働き者が多く、私達の小さい頃から養蚕が盛んでした。現在は近くに直売所があり、農家の皆さんは、おいしい野菜、花などを生産しています。又、農家の若者も、大平山の四季を見ながら、先輩たちに負けずという汗を流しながら頑張っています。旧千手堂村は、昭和54年9月ごろ、千手堂一区、二区と分かれ現在に至っています。大平山の山頂には、雷電様が祀られ、年一回7月28日には、区民が山頂に登り、拜んでもらうといったところ。ふもとには春日神社(天津児屋根命)が祀られています。又、近くに千手院があり(雲かすみ輝く峰の千手堂、心は法の花の一筋)と御詠歌が飾られています。

## 千手堂一区 区長 瀨山 一郎

千手堂一区の構成は7組に分かれ、長生クラブ、体協(体育祭、3位)子供会、環境美化、明るい町づくり、防犯パトロール、その他と色々ですが、各役員さん達も頑張っています。区民との交流を大切にし、明るい町づくりを努めていきたいと思えます。

